

飯田市立竜東中学校

令和6年4月12日

キララだより

No. 1

学校目標「ゆたかさ たしかさ たくましさ」

新入生27名を迎え、55年目の竜東中学校がスタート



【入学式式辞】

うららかな春の陽ざしにあたかなそよ風、ここきららの丘に新しい息吹を感じる季節となりました。本日このよき日に、日頃から本校を見守り応援してくださっている多くのご来賓の皆様と保護者の皆さまのご臨席のもと、二十七名の、希望に満ちた新入生の皆さんを、本校に迎えることができ、この上ない喜びです。

新入生の皆さん、入学おめでとう。皆さんは、これからの三年間を竜東中学校の生徒として、たくさんの経験を重ねながら級友や先輩たちと切磋琢磨し、楽しく・真剣に、学びを広げ深めていくこととなります。本校は、創立五十五年目を迎える伝統ある学校であり、先輩・後輩が一緒になり、全校一丸となって学ぶ活動が多くある学校です。特に、学校花壇づくりは、生徒会造園委員会が中心となり、種まきから花が咲くまでを心を込めて取り組んでいます。この活動は、学校生活に潤いを与え、生命の尊さを学ぶ機会になっています。また、全校合唱も、学芸委員会を中心となり、選曲から音とり、曲想づくりまで全校生徒が意見を出し合いながら創り上げています。その成果としては、卒業式での歌声に感動し涙していた方が多くおられました。今年度は、郡音への全校参加も予定していますので、先輩たちと共に楽しく真剣に合唱づくりをすすめていきましょう。新入生にもう一つ校歌について紹介をします。本校の校歌は昭和四十七年、藪田義雄先生が作詞されました。校歌では全国でも珍しい『眉』という言葉が使われています。一番には「眉青く」二番には「眉あげて」とありますが、この意味は「中学校生活を強いなごしをもって、堂々とたくましく誠実に歩いてほしい」という未来を担う君たちへの切なる願い、地域の方々の想いが込められています。君たちは地域の宝であり、地域の未来です。中学生として何ができるか、これからの様々な学習をとおして考え、実践していきましょう。

次に、二、三年生の皆さんそれぞれ進級おめでとう。この式は、1学期の始業式を兼ねていますので、二、三年生も含め、全校生徒に話しをします。竜東中の学校教育目標は「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」です。『ゆたかさ』とは、多くの友達とゆたかな人間関係を築く力を身に付けること。『たしかさ』は、未来を生きるために必要な確かな学力の定着。『たくましさ』は、たくましい心と体をつくることです。そして、この目標を実現するための合い言葉があります。それが『一歩進んだ私になる』です。小学生から中学生へ成長した皆さんは、徐々に、大人や先生に言われて行動することが減り、自分の考えで責任を伴いながら行動することが増えていきます。中学卒業では進路決定という大きな決断もあります。一人一人、歩幅や歩数は違って、自らの足で、自らの判断で、一歩踏み出すことで「ゆたかで、たしかで、たくましい」自分へと成長していきましょう。

新入生の保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。昨年十一月、お子様が、本校の体験学習に来て植えたパンジーが、風雪に耐え見事に花を咲かせています。一つとして同じ形の花はないわけですが、どれも色鮮やかで素敵です。我々教職員一同、一人一人の生徒の良さを伸ばすため、生徒と共に努力しながら指導・支援して参ります。中学生となったお子様に、ご家庭でも『自己決定する機会』を、より多く与えていただき、失敗しても、時には見守り、時には励ましながら、さらなる成長を、共に喜び合えることを目指して参りましょう。

結びに、新入生諸君の大いなる成長と、ご来賓の皆様、保護者の皆様の益々のご健勝を祈念し、式辞とさせていただきます。

飯田市立竜東中学校長 持田 貴康

【新入生歓迎の言葉】

校庭を渡る風の暖かさに春の訪れを感じる季節となりました。うららかな日差しが降り注ぐこの良き日に竜東中学校に入学された二十七名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私達在校生一同心から歓迎いたします。皆さんは今どんな気持ちで座っているのでしょうか。きっとこれから始まる中学校生活への夢や希望、期待と新しい環境への悩みや不安緊張が混ざり合った何とも言えない気持ちだと思います。私も、二年前の入学式当日はそんな気持ちでいっぱいでした。しかし、そんな悩みや不安は必要ありません。友だちをつくれるか不安な人は思い切って自分から話しかけてみましょう。自分から話しかけるということはとても勇気のいることですが、一歩踏み出すことで相手と仲良くなり、これからの竜東中学校での生活が一層楽しいものになるはずですよ。また、中学校での勉強や定期テストに不安を感じている人がいるかもしれません。しかし、中学校は各教科に担当の先生がいることで、それぞれ特色のある楽しい授業を受けることができます。テストでも日々の授業に真剣に取り組んでいれば、きっと自分の力を発揮することができるはずですよ。そして、中学校には楽しいこともたくさんあります。部活動では自身の技術を極めていくとともに、同じ目標に向かう仲間と絆を深めることができます。また、学年対抗クラスマッチや縦割り班などの活動では、学年を超えて高めあったり楽しんだりする場面が多くあります。こういった行事や活動を通して、同じ竜東中学校の仲間として絆を深め、楽しい思い出を一緒に作っていきましょう。私達も新入生の皆さんとの活動を楽しみにしています。

大変なこともあります。それ以上に、新しいことを経験したり発見したりできる楽しい竜東中学校での生活が今日から始まります。全校六十七名のきずなを深めながら、お互いが支え合える、そして一人一人が充実間をもてるそんな竜東中学校をみんなで作っていきましょう。

生徒代表 宮田 茅穂

【新入生代表挨拶】

本日より、私たち二十七名は、伝統ある竜東中学校の一員となりました。本日はこのような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。初めてのことや初めての場所で不安もありますが、校長先生をはじめ、先生方来賓の皆様、先輩方からのたくさんの励ましの言葉をいただき、安心することができました。

私は、中学校へ入学するにあたり、頑張りたいことが三つあります。

一つ目は、あいさつです。私は小学校の時に、自分から進んで挨拶をすることを心がけてきました。なので、中学校でも継続していきたいと思います。

二つ目は、勉強です。小学校の時とは違い、科目が増えたり、内容も難しくなったりするので、頑張りたいです。

三つめは、自分で考えて、行動することです。私は、人に合わせてしまう事があるので、これからは自分の考えを大事にして、行動していきたいです。

今日から始まる中学校生活、竜東中学校生徒としての誇りを持って、何事にも一生懸命に取り組んでいきますので、先生方、先輩ならびに来賓の皆様、これから三年間よろしく願います。

新入生代表 川手 芽依

【保護者代表挨拶】



新入生の保護者を代表いたしまして、一言お礼のご挨拶を申し上げます。本日はこのような素晴らしい入学式を執り行っていただきまして、誠にありがとうございます。また、校長先生を始め、諸先生方並びに、来賓の皆様には、心温まるお祝いの言葉をいただきましたことを書さえてお礼申し上げます。

新入生は、新しくスタートする中学校生活に、夢と希望をいだいて今日、竜東中学校の正門をくぐりました。始めは、小学校とは違う生活に戸惑い、不安をいただくこともあろうかと思えます。そんな時は、教職員の皆様、在校生の皆様の暖かいサポートや、中学生としての自覚を持つためのご助言を頂ければ幸いです。

これから始まる中学校生活を通じて新入生一人一人が、将来の夢に一步一步近づけるように、私たち保護者も今まで以上に支えていきたいと思えます。最後になりますが、本日ご臨席くださいました皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げまして、御礼の挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

保護者代表 光崎 誠一

川手遥斗さん 県選抜選手として みごと1勝!!

全日本中学生ソフトテニス大会
参加報告(3年川手遥斗さん)

都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会に長野県チームの一員として参加しました。団体戦と個人戦に参加し、個人戦では、全国大会という大きな舞台上で1勝することができました。

新任職員紹介

今年度より、4名の新任職員がお世話になっています。

ウェブ上非公開とします